

長野市役所及び関係者の皆様へ

千曲川とともに幸せに生きる

～豊野地区、長沼地区の未来へ～

2022年7月11日（月）

inc1合同会社

河野

はじめに

この度はふるさと財団様の支援制度で専門家として招集頂き、ありがとうございました。

令和元年の災害から早3年を迎えようとする中、多くの現地の方々とお会いし、しなやかに粘り強く復興を果たしていく言動を多く頂きました。

ここまでの険しい道のりを乗り越えて来られたことに最大限の敬意を払いつつ、『ワンハート』の結実が次々と訪れる未来を想像しながら“そともの”の私たちだからこそできる提言をさせて頂きます。

目的

災害により元気のなくなった被災地に再び活気が戻るような地域活性化策（イベント、補助金等）及び地域特性に応じたまちづくり計画（将来ビジョン）を一緒に作り上げる

また、独自性のある魅力を活用した、創造的解決策によって見事に復興を成し遂げ、さらには地域が活性化され、千曲川が何度氾濫したとしても（浸水程度は起こる前提）、若者から高齢者まで幅広く暮らしていく地域であり続けること

目次

1. 驚き（魅力）ランキング
2. 地域の課題
3. 具体的な対策案
4. 具体的な対策案詳細
5. 存在意義案とビジョン案
6. 体制案 + おまけ

1. 驚き（魅力） ランキング

5位 ジンギスカンもんもさん



- ・震災の発災直後4万食の提供
- ・食から始まる人・物・場
- ・利他から利他へDIY内装
- ・震災後に来る、度胸と腹の据わり
- ・利他心溢れる復興マルシェの率先
- ・地元大学との焼き肉のたれづくり
- ・ . . .

ランチも美味しくいただきました。
ご馳走様でした。

1. 驚き（魅力） ランキング

4位 優しさあふれるミールケア



- ・ 3世代楽しめる場づくり
- ・ 身体によいパンづくり
- ・ 庭の美しさ + 防水林の機能
- ・ 震災後も残る、覚悟と腹の据わり
- ・ 屋上の避難機能
- ・ 米粉やベジタブルの商品開発
- ・ . . .

窓の向こうには可能性あふれる未来。
次回はパンを購入させていただきます。

1. 驚き（魅力） ランキング

3位 ONE HEARTで良好な関係

マルシェなど平日だけではなく当然のように週末も顔を出される市役所の方々

ONE  HEART



地元の方々が批判ではなく、愛のある皮肉（ジョーク）を言える関係であること

会う地元の方々が毎回市役所の方々（とくに小池さん）に『いつもありがとう』を伝えていること

各部署の方々と綿密に連携を取ってきたことを物語る、市役所同士の関係 等々

1. 驚き（魅力） ランキング

2位 元気に本気で行動し続けている住民たち



- ・ ぬくぬく亭の方々の献身的美しさ
- ・ 清水さんの力強いリーダーシップ
- ・ おしゃれなカフェを求める柔らかい発想と本質的で深い思考
- ・ SDGsの『誰一人取り残さない』理念を具現化している人たち

- ・ 長沼自治協議会の堅牢な体制
- ・ 長沼ワーク・ライフ組合の西澤代表、芝波田氏の情熱 等々

1. 驚き（魅力） ランキング

1位 堤防からみえる千曲川を含む山々の眺め



- 堤防に上がると広大な自然（他とは意味合いの違いがある）
- 目線より下を観ると静かな千曲川と豊かな土手
- 目線より上を観ると360度山々に囲まれている
- 耳を澄ますと鳥の鳴き声、虫の音、そして温かいにおい　そこにある幸せ。

2. 地域の課題

- ①安全、安心の再生
- ②生業の再生
- ③賑わいの再生

前提

印象的なヒアリング

- ・ぬくぬく亭の清水さん：『本当はおしゃれなカフェがほしい（で若者も来てほしい）』
- ・ワークライフ組合の西澤さん：『草刈りが持続できない、補助金もでない』



地域としての多様性



地域の**持続可能性**
(丸みで分解の魅力)
(精神的充足感)



地域としての資金獲得

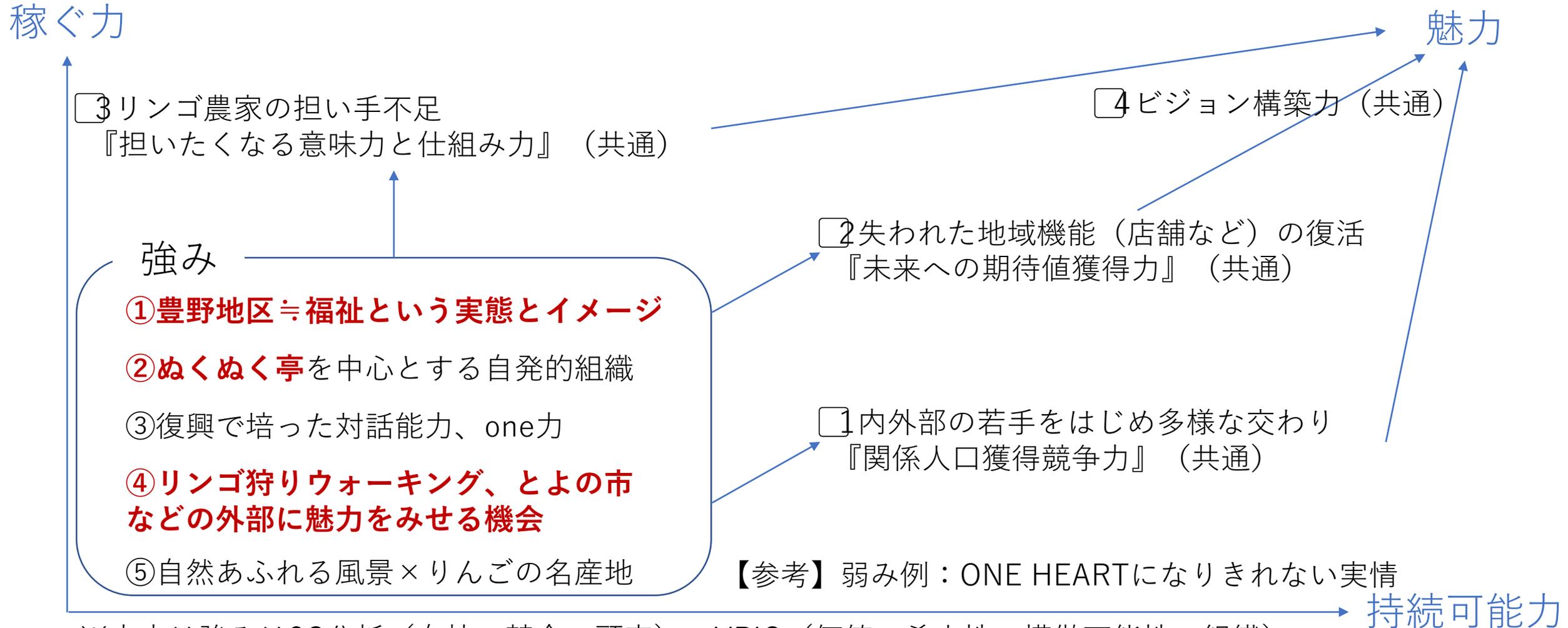


地域の**稼ぐ力**必要性
(尖がり価値創造伝達の魅力)
(経済的充足感)

ONE HEARTでボランティア精神で活動してきたことは素晴らしい！
今後はプラスで持続可能性+稼ぐ力（ビジョンに基づく創造的解決力）を高めていきたい！！
ビジョンから共通目的化して内発的動機に結び付けたい！！！！

2. 地域の課題（豊野地区）

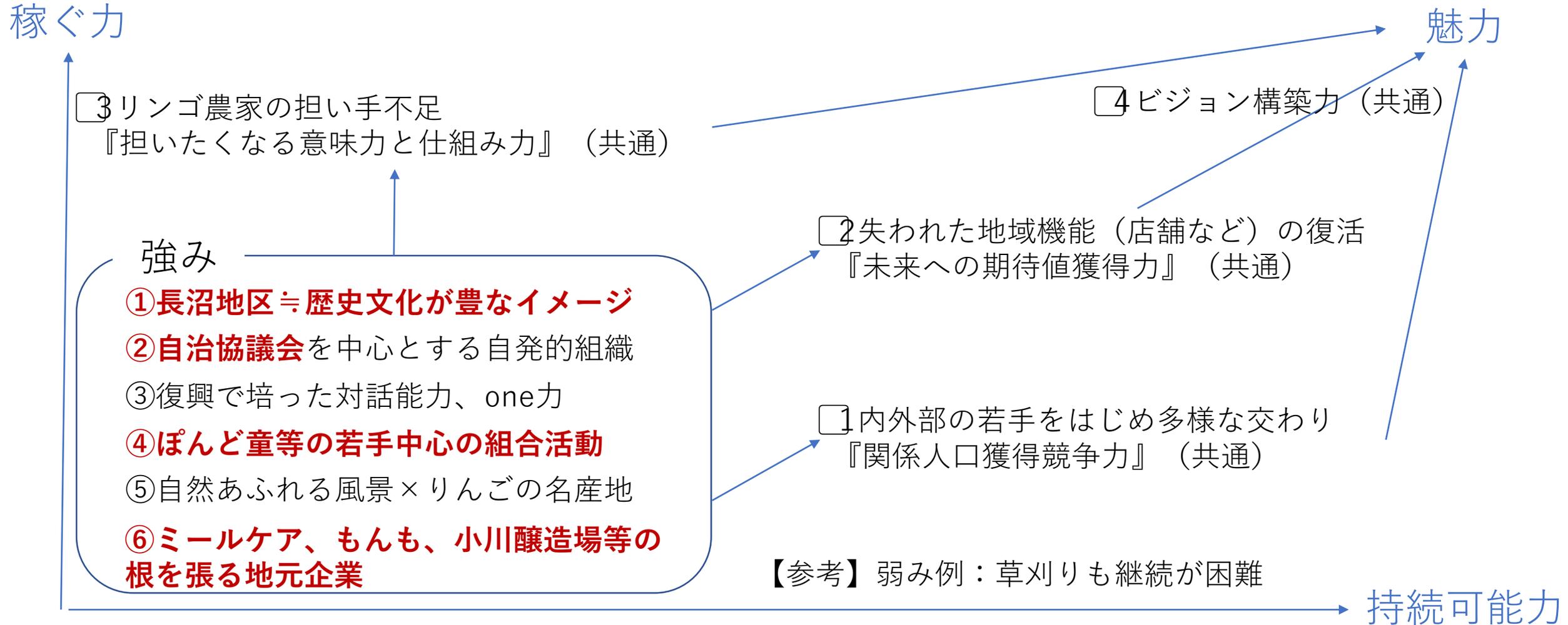
- ①安全、安心の再生
- ②生業の再生
- ③賑わいの再生



※本来は強みは3C分析（自社、競合、顧客）×VRIO（価値、希少性、模倣不能性、組織）で分析するが今回は調査しきれず、感覚領域が多い（以降も同様）

2. 地域の課題（長沼地区）

- ①安全、安心の再生
- ②生業の再生
- ③賑わいの再生



3. 具体的な対策案（豊野地区）

課題

解決策案

- 1 内外部の若手をはじめ多様な交わり
『関係人口獲得競争力』（共通）
- 2 失われた地域機能（店舗など）の復活
『未来への期待値獲得力』（共通）
- 3 リンゴ農家の担い手不足
『担いたくなる意味力と仕組み力』（共通）
- 4 ビジョン構築力（共通）



- (1) 短中期：ぬくぬく亭をはじめ福祉×共育の支援機能拡と発信強化（豊野）
- (2) 短中期：アップルラインを中心とする参画循環型ライトアップイベント（共通）
- (3) 中長期：リンゴの利活用の魅せ方等改善 + サステイブルブランド化、扇形発展（共通）
- (4) 中長期：ワーケーション機能のあるカフェ等起業交流、リンゴ農家の副業化等（豊野）

強み

- ① **豊野地区≒福祉という実態とイメージ**
- ② **ぬくぬく亭**を中心とする自発的組織
- ③ 復興で培った対話能力、one力
- ④ **リンゴ狩りウォーキング、とよの市などの外部に魅力をみせる機会**
- ⑤ 自然あふれる風景×りんごの名産地



一般的 機会

- ① SDGs機運、体験、消費変化（共通）
- ② リンゴの利活用の多様化（共通）
- ③ 地域課題への関心（共通）
- ④ 子育て等核家族問題の表面化（共通）

3. 具体的な対策案（長沼地区）

課題

- 1 内外部の若手をはじめ多様な交わり
『関係人口獲得競争力』（共通）
- 2 失われた地域機能（店舗など）の復活
『未来への期待値獲得力』（共通）
- 3 リンゴ農家の担い手不足
『担いたくなる意味力と仕組み力』（共通）
- 4 ビジョン構築力（共通）



解決策案

- (5) 短中期：自治組織と地元企業が交流し、発信力を高め、外部との交流企画促進（長沼）
- (2) 短中期：アップルラインを中心とする参画循環型ライトアップイベント（共通）
- (3) 中長期：ぽんど童を中心とするリンゴの利活用の魅せ方等改善+サステイブルブランド化、扇形発展（共通）
- (6) 中長期：地元企業を中心にワーケーション機能を活用し防災station等で起業交流、リンゴ農家の副業化⇒ぽんど童の組合人員増加（長沼）

強み

- ①長沼地区≡歴史文化が豊かなイメージ
- ②自治協議会を中心とする自発的組織
- ③復興で培った対話能力、one力
- ④ぽんど童等の若手中心の組合活動
- ⑤自然あふれる風景×りんごの名産地
- ⑥根を張る地元企業



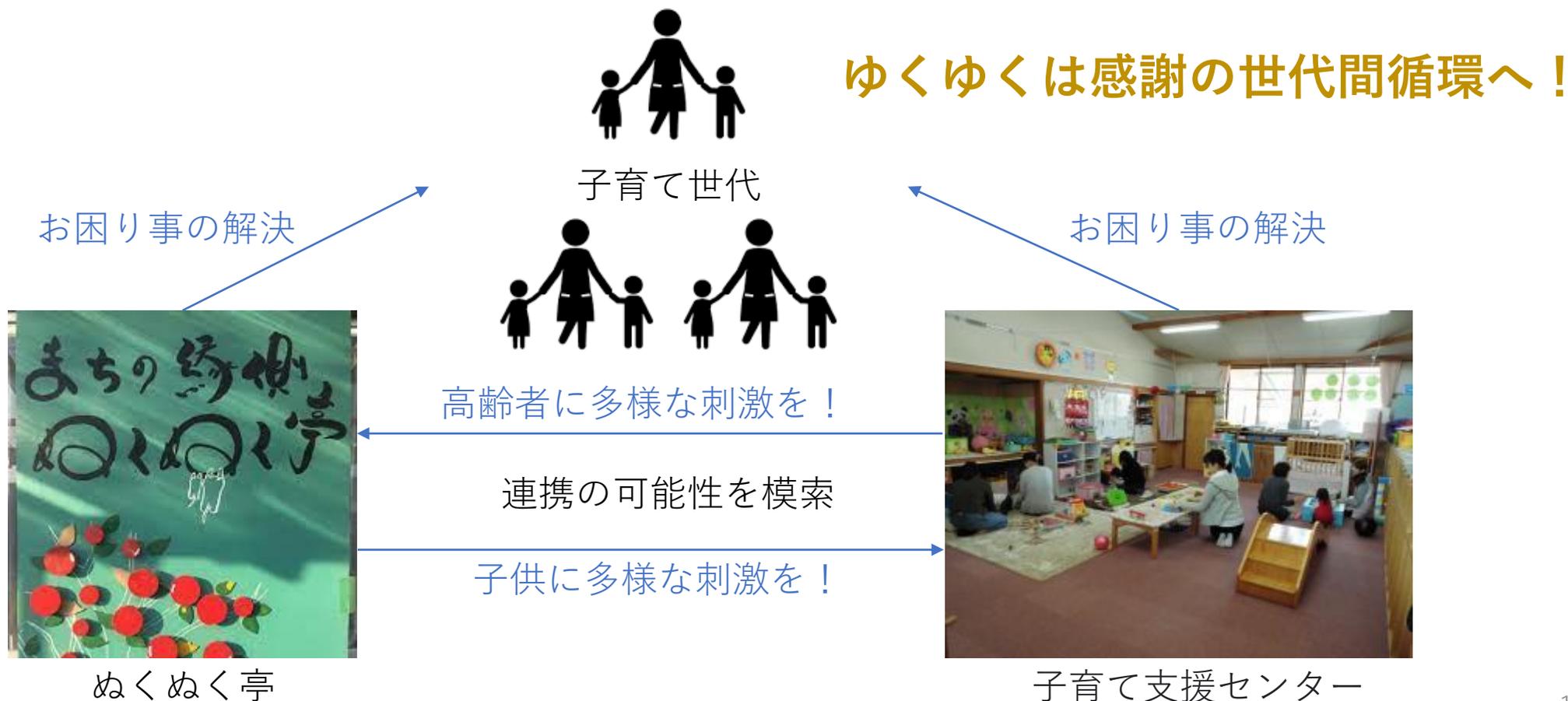
一般的 機会

- ①SDGs機運、体験、消費変化（共通）
- ②リンゴの利活用の多様化（共通）
- ③地域課題への関心（共通）
- ④防災stationの設立・運営（長沼）

4. 具体的な対策案詳細（豊野地区）

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 短 | 中 | 長 |
| 豊 | □ | □ | □ |
| 長 | □ | □ | □ |

(1) 短中期：ぬくぬく亭をはじめ福祉×共育の支援機能拡と発信強化



4. 具体的な対策案詳細（共通）

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 短 | 中 | 長 |
| 豊 | □ | □ | □ |
| 長 | □ | □ | □ |

(2) 短中期：アップルラインを中心とする参画循環型ライトアップイベント



- ・ 共通目的を設定：（仮）創造的復興への第1歩
- 【誰に】
- ・ 地域内の全ての世代
 - ・ 地域外の若者、子育て世代等（起業、副業含む）

- 【何を】
- ・ りんご（実） + 花 + 四季 + 復興等の価値魅力化

- 【どのように】
- ・ ライトアップ制作も参画者を募る（今一度、ボランティアと絆を強化を含む）
 - ・ 参画者と勉強会、ライト設置体験等の価値伝達
 - ・ 体験、ライトアップ入場料を一部地域へ還元
 - ・ 観光×競争力のあるHP、web、SNS、アナログ

4. 具体的な対策案詳細（共通）

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 短 | 中 | 長 |
| 豊 | □ | □ | □ |
| 長 | □ | □ | □ |

(3) 中長期：（ぽんど童を中心とする）リンゴの利活用の魅せ方等改善 + サステイブルブランド化、扇形発展（共通）

ぽんど童をはじめリンゴ農家らの
ビジョンの明確化
(チャンスの必然性を考慮)

観光体験強化 ブランド開発強化 海外進出強化 直販強化 (EC等)

ぽんど童をはじめリンゴ農家らの
存在意義の明確化
+
販売機能の強化、内製化

約150人のリンゴ農家
+ 承継者 + 支援者（補助金）等

- ・ 共通目的を設定：（仮）持続可能なリンゴ産地化
- ・ リンゴの多様な利活用を磨き上げ、循環させる
- ・ 実態調査をし、カスケード利用の質を上げていくことや多様化させる（暮らしに寄り添う商品化も）
- ・ 例①：キセキの味噌の酵母を活用しシードル作り
- ・ 例②：シードルでガストロノミーウォーキング
- ・ 例③：魅せるリンゴ農園を拡大、透明化
- ・ 例④：ユーパレットの観光加工場 + 手土産化
- ・ 例⑤：サステイナブルブランド商品群づくり
- ・ 観光体験強化、ブランド開発強化、海外輸出強化等のtry&errorスピード蓄積を束で実施し、扇形発展

4. 具体的な対策案詳細（豊野）

(4) 中長期：ワーケーション機能のあるカフェ等起業交流、リンゴ農家の副業化等



例：大阪のリンゴカフェ

- ・ 豊野地区らしさ×喪失した店舗の機能回復を新たな店舗で果たす
- ・ 加えて、地域外部の人が商品開発など関わられたり、起業や副業等を促進する交流の場にもする
- ・ 従業員は地域内のいろんな人ができて、自由に出入りできる雰囲気と環境
- ・ こじやれていても復興という大目的で老若男女が関われる場にする
(尖がる場・時間と丸くなる場・時間)
- ・ 喪失した割烹の味、うどんの味なども再現し、食を通じて心の復興を図る等々

4. 具体的な対策案詳細（長沼）

- (5) 短中期：自治組織と地元企業が交流し、発信力を高め、外部との交流企画促進
- (6) 中長期：リンゴ農家の副業化等でぽんど童の組合人員増加、拡張



防災ステーション + α 機能化

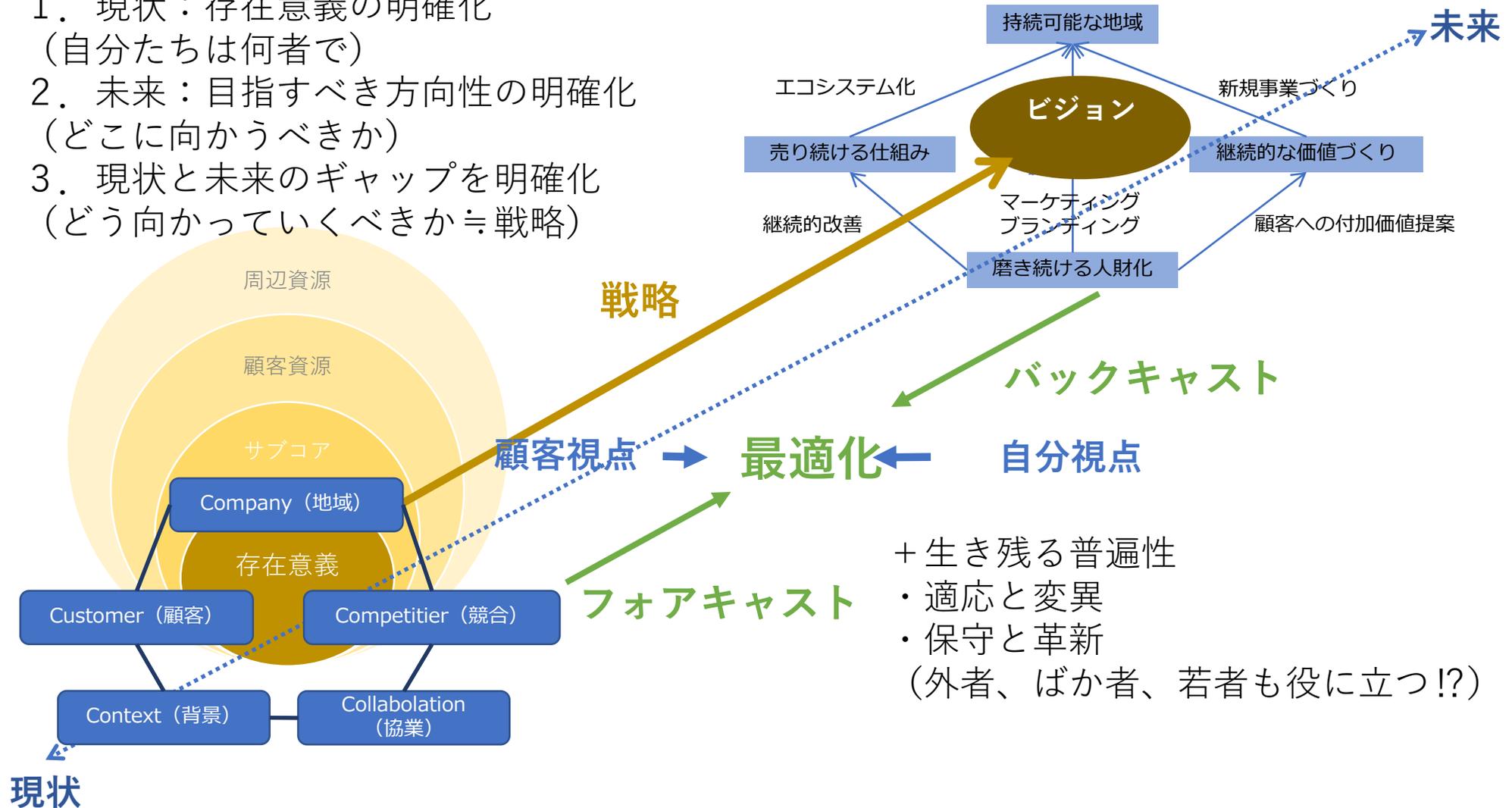
- ・防災ステーションにワーケーション機能を設けることを聞いて、自治組織と地元に関根を張っている企業と交流することで起業を促進

- ・また、ぽんど童などとも連携し、副業人員を募集、リンゴ農家の魅力、プチ兼業化などを促進

- ・防災ステーションで難しい場合は地域内外の民間が出資し合って古民家カフェ × ワーケーションを開設（補助金活用）

5. 存在意義案とビジョン案

1. 現状：存在意義の明確化
(自分たちは何者で)
2. 未来：目指すべき方向性の明確化
(どこに向かうべきか)
3. 現状と未来のギャップを明確化
(どう向かっていくべきか≡戦略)



5. 存在意義案とビジョン案

(1) 存在意義例

認知・発見：長所伸展×チャンス拡大×課題克服効果

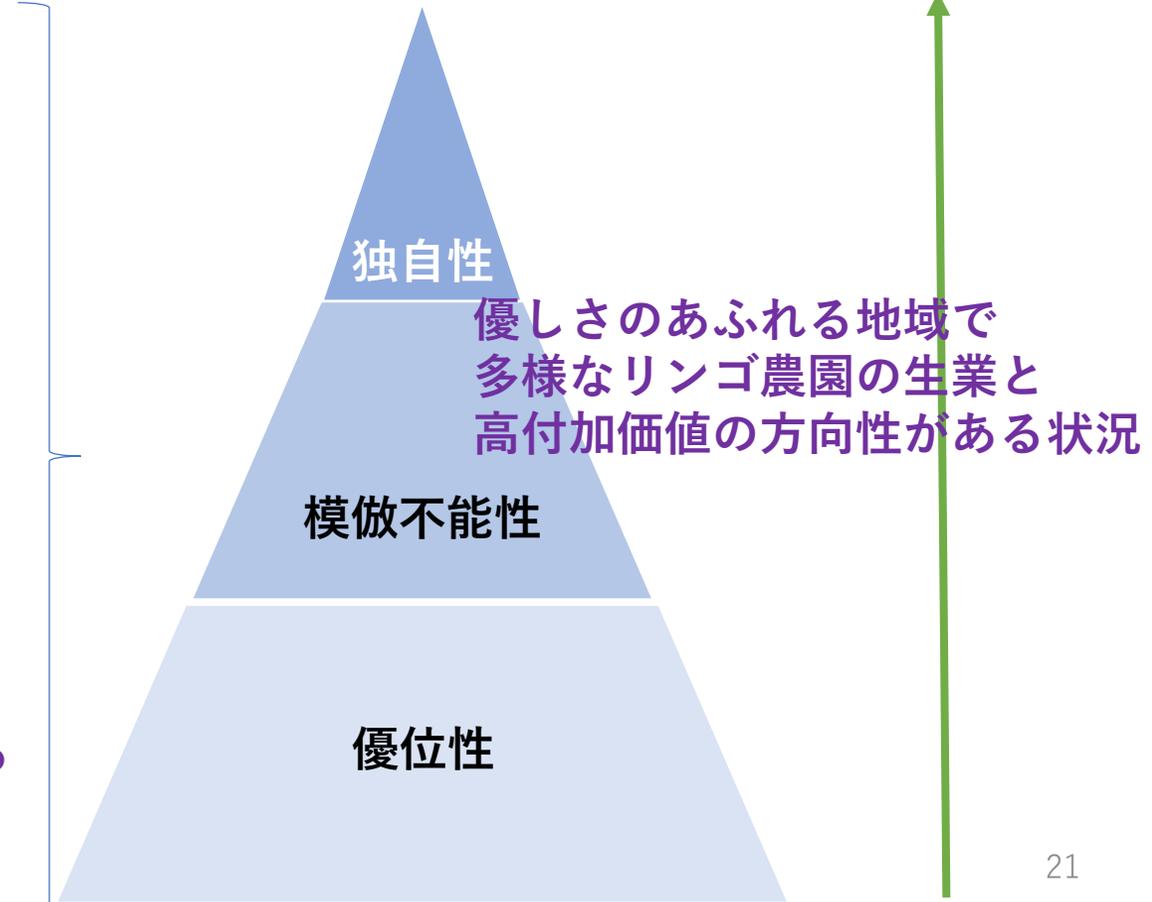
結合・研磨

【集合情報】 町内客観的情報 ←→ 町外比較

- ・つとめ例：人口あたりのリンゴ農家数が多い町1.3%
 - ・暮らし例：千曲川の氾濫からの復興
 - ・自然例：堤防からの山々、千曲川の自然が豊か
 - ・関係性例：近くに小布施町あり
- ⇒浅く広く情報を拾って編集していく予定

【個別情報】 町内主観的情報 ←→ 町外比較

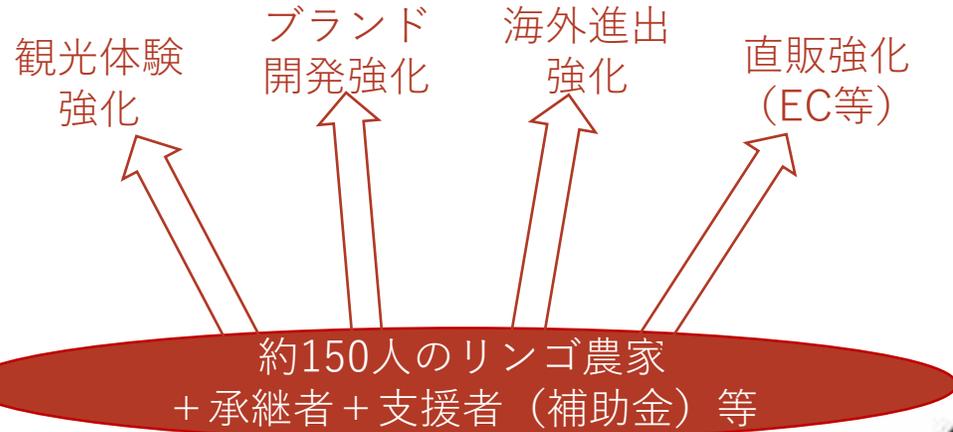
- ・つとめ例：復興経験から外部の人に優しい
 - ・暮らし例：フラットで仲が良い
 - ・自然例：リンゴ農園、千曲川などの故郷の景色が誇り
 - ・関係性例：ぽんど童等若手中心に融合が始まっている
- + しっかりとした自治体制ができている
- ⇒深く情報を拾って編集していく予定



5. 存在意義案とビジョン案

(2) ビジョン例

千曲川とともに幸せに
生きていける地域へ



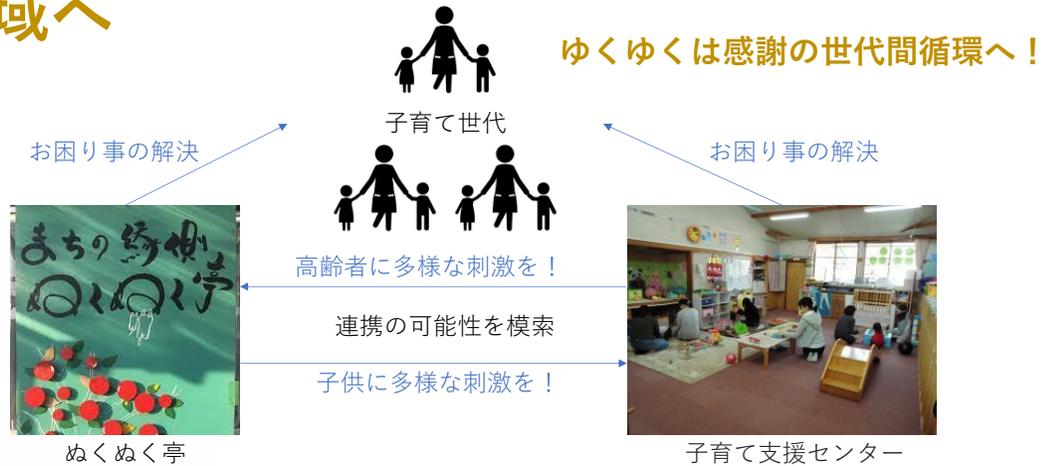
産業の生業の再生
と賑わいの発展
(つとめ)

ONE HEART



長沼地区

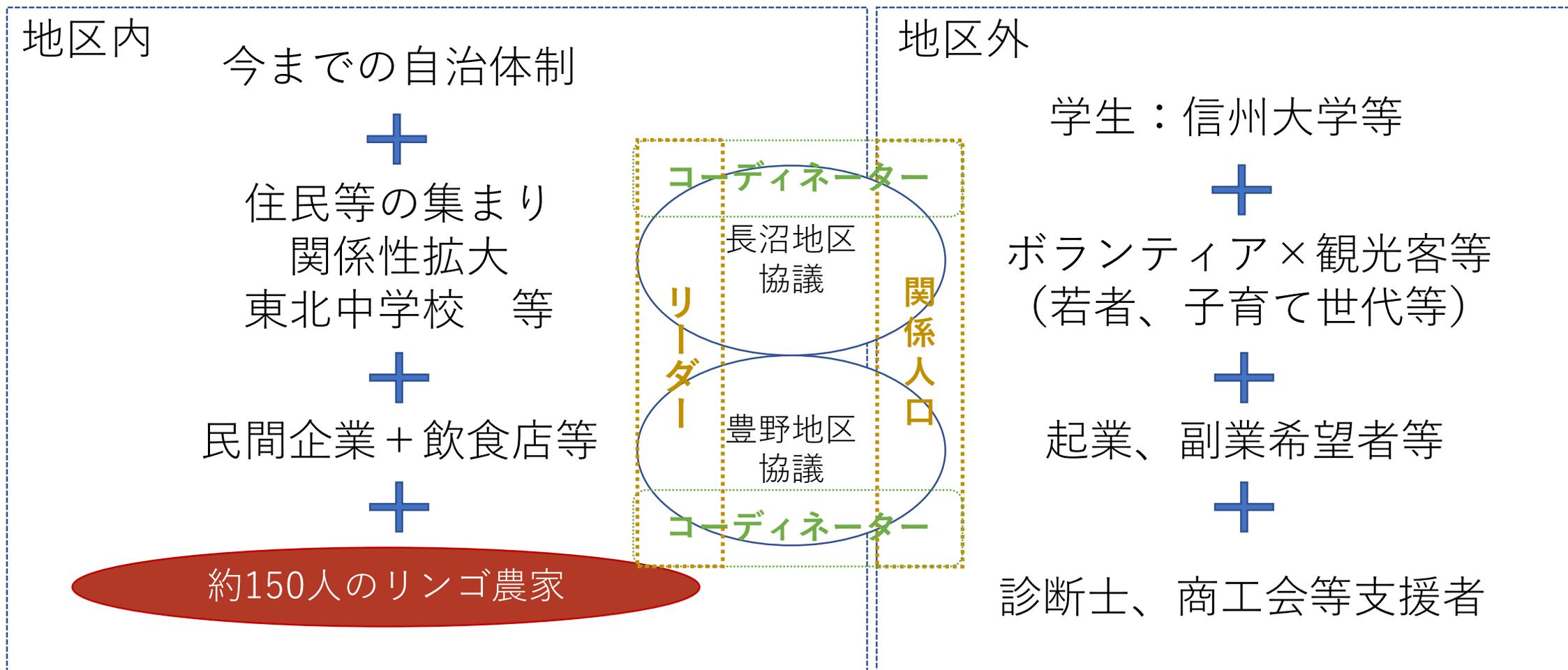
豊野地区



多様な関係性のある
住みやすいまちへ発展
(くらし)

6. 体制案

体制案例



おまけ

(1) ワークライフ組合さんへの助言



短期解決策案：矢部さんがおっしゃっていた
楽しくエクササイズ！

（長野日本大学、信州大学、東北中学校等）

中期解決策案：羊、牛や馬などの放牧！

長期解決策案：小型実証型バイオガス！

- ・ 日量約20kgの食料残渣および約20kgの水を原料に、メタンガス発酵により約2m³のバイオガスを生産
- ・ イベント開催時にバイオガスコンロの燃料に使用
- ・ 肥料成分や臭気を確認し、消火液も液肥として利用
- ・ 環境教育としても可能
- ・ 防災stationのクッキングキッチンで利用可能性有
- ・ 設備の補助金（1/2）は農水省など要確認

⇒環境教育の一環で草刈エクササイズも促進！
※創造的解決で民間×組合などで資金も模索！

おまけ

(2) ミールケアさんへの助言



事業再構築補助金

ポストコロナ・ウィズコロナ時代の
経済社会の変化に対応するための企業の
思い切った事業再構築を支援いたします。



【概要】

- ・ 次回2022年9月30日までに提出
- ・ 従業員により1,000～4,000万円上限
- ・ 中堅企業1/2（中小企業2/3）補助

【主な条件】

- ・ レストランが新規事業展開ならOK
- ・ コロナ後がコロナ前より連続する6ヶ月のうち任意の3ヶ月合計で10%以上売上減少

おまけ

(3) サスティナブルへのチャンス①

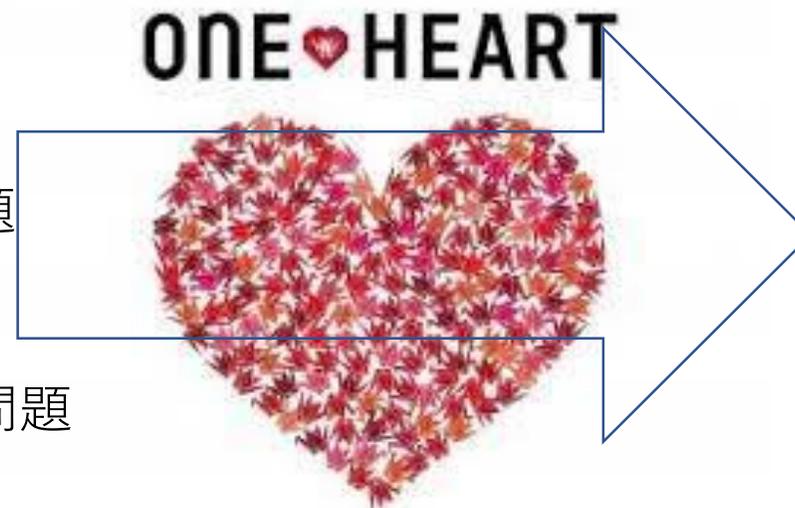
【環境問題≒環境負荷の増大】

災害を通じて利他的気運が高まる

①リテラシーの低さ⇒関係ない問題
(未認識、無関心)

②リーダー不在⇒自分がやりたくない問題
(未行動、無責任)

③ commons の悲劇⇒自分だけがやりたい問題
(過行動、無責任)



みんなで1つのことに
挑戦する機運がある

集合美系ができる

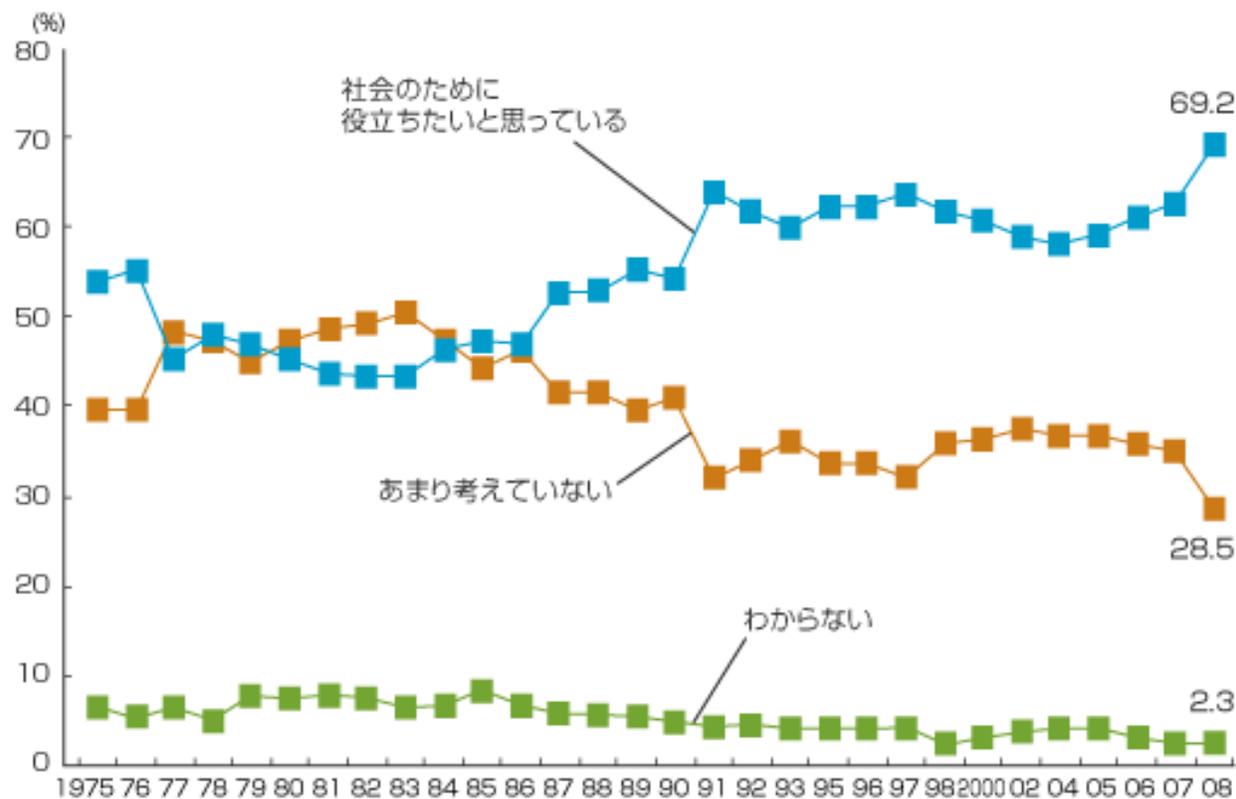
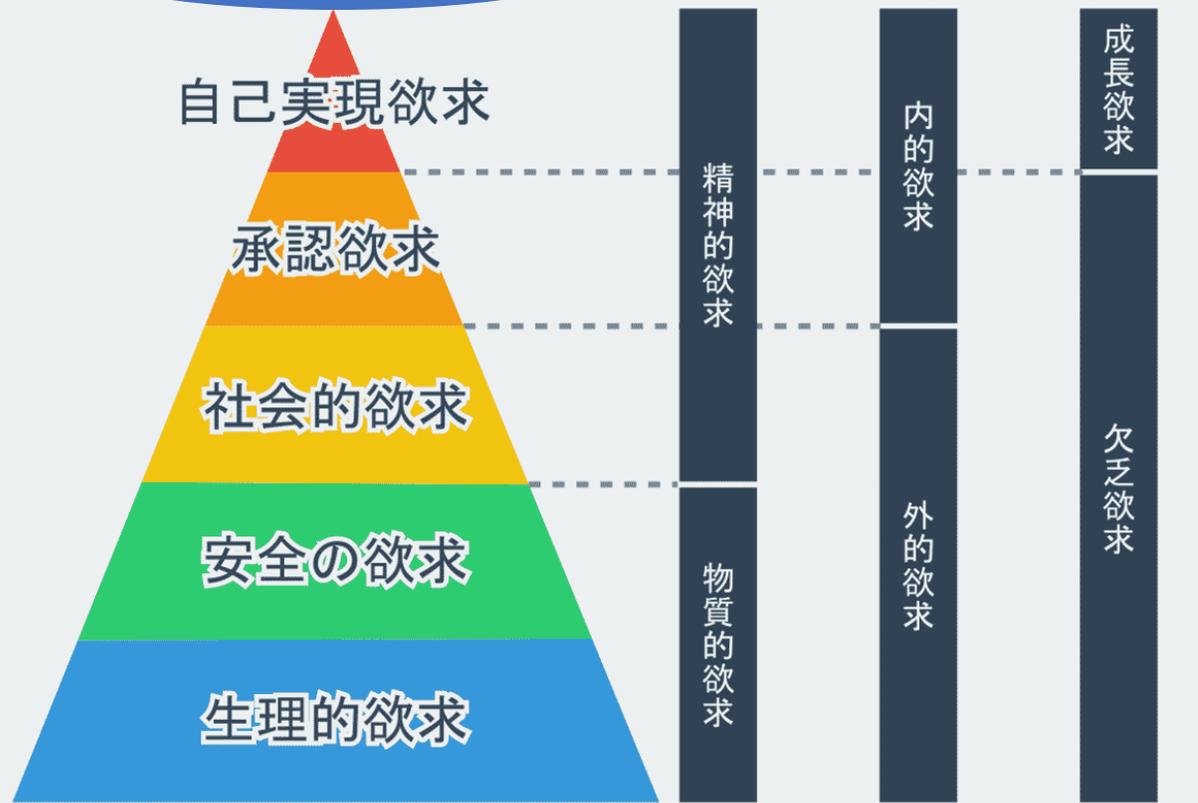
サスティナブルがブランド
マイナスにならない

※地域のサスティナブルの取組みで直面する課題

おまけ

(3) サスティナブルへのチャンス②

利他的欲求



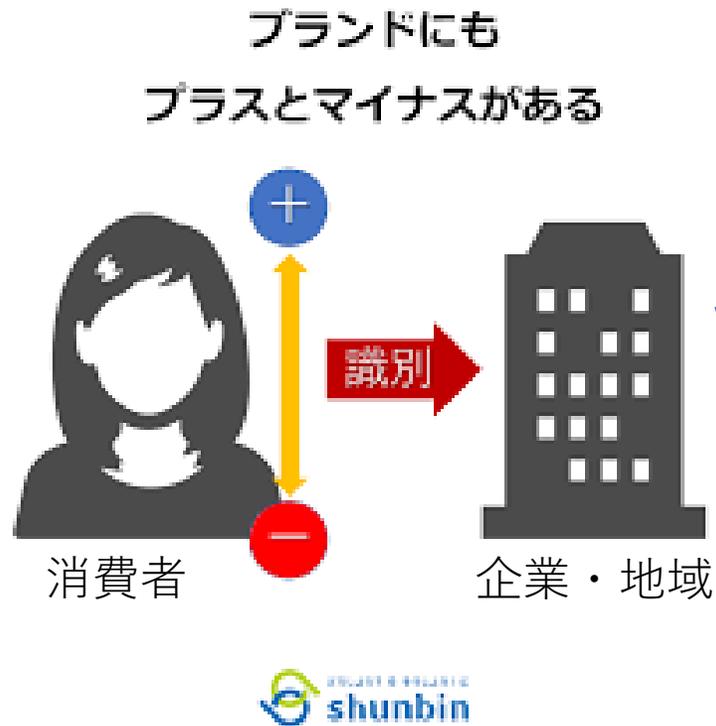
出所：<https://www.recruit-ms.co.jp/issue/feature/0000000157/3/>

出所：<https://studyhacker.net/maslow-hierarchy>

おまけ

(3) サステイナブルへのチャンス③

良い取組みをPRし、実力を伴って浸透している



好循環へ

- ・一貫した内外伝達の徹底！
- ・町の専門要員が必要！！

取組みをPRしない⇒徐々に衰退していく

悪循環へ

良い取組みをPRしたが結果、実力が伴っておらず、
浸透していない

インナーブランディングの仕組みをつくって継続的改善、研磨をしていく必要あり！